

●呼びかけ人（順不同）

- ・鎌田 慧（ルポライター）・諸橋泰樹（フェリス女学院大学教員）
- ・安積遊歩（ピアカウンセラー）・上原公子（元国立市長）
- ・吉川勇一（市民の意見30の会・東京）・内田雅敏（弁護士）
- ・丹羽雅代（アジア女性資料センター）・山田真（小児科医）
- ・赤石千衣子（しんぐるまざあず・ふぉーらむ）

●振込先

郵便振替口座番号 00170-5-654784

加入者名 「定額給付金を社会連帯に！三多摩市民基金」

他銀行から→ゆうちょ銀行口座番号 店番 019 当座 0654784



定額給付金を社会連帯に使おう！

「定額給付金を社会連帯に！ 三多摩市民基金」 の呼びかけ

総額2兆円の定額給付金の支給が始まりました。この給付金は、政府・自民党が公明党の求めに応じて考え出されたもので、実態は選挙対策費であり、票を国民の税金で買うものです。

かつて政府は、総額7700億円で地域振興券を発行しました。しかし、これによって増えた消費は、振興券使用額の32%でした。残りの68%分は貯蓄に回されました。

◆ 本当に必要としている人に届けるために

政府は生活支援とか、景気対策のためと主張していますが、効果を期待することは出来ません。この給付金は、解雇され仕事や住居を失った人、ネットカフェ難民、路上生活者、DV被害者などで住民票のない人には支給されません。DV被害者の女性や子どもの分は、DV加害者が受けとってしまうこともおきます。

また、実務は地方自治体に丸投げされ、三多摩全体での給付金総額は事務経費26億円も含め約640億円、立川市の本年度の一般会計予算655億円に匹敵します。

私たちは定額給付金に反対してきました。本当に支援が必要な人たちをサポートする制度設計にこそ、税金は使われるべきだと訴えつづけてきました。国立市や調布市の議会では「定額給付金の撤回を求める意見書」が採択されています。

私たちは、この給付金を何とか有効に使う方法はないかと考えました。そして、本当に必要な人々にこのお金が届くことを願い、「社会連帯基金」をスタートさせることにしました。

給付されたお金を、心ある市民の皆さんから基金としてご寄付いただき、その寄付金を、三多摩をはじめとして、さまざまな課題で活動している市民団体に、一括して寄付しようというものです。事務経費は呼びかけ人などからの拠出金を充当し、いただいたお金は全額を寄付します。

国民の7割が反対しているこの無責任な政策を私たちの創意と工夫によって市民連帯の運動に切り変えていきます。

ぜひ趣旨に賛同いただき、運動の輪に加わっていただきたくお願いいたします。

「定額給付金を社会連帯に！三多摩市民基金」

【連絡先】立川市高松町 2-19-1 大沢ゆたか事務所内

TEL：042-525-8637 FAX：042-525-8733

e-mail：osawa.yutaka@nifty.com

電話は午後1時～5時をお願いします

（ご注意）

- ・この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはっきりとお書きください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
- ・この用紙は、ゆうちょ銀行又は郵便局の払込機能付ATMでもご利用いただけます。
- ・この払込書をゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預かり証等を必ずお受け取りください。
- ・この用紙による払込料金は、ご依頼様が負担することになります。
- ・ご依頼様からご提出いただきました払込書に記載されたおところ、お名前等は、加入者様に通知されます。
- ・この受領証は、払込の証拠となるものですから大切に保管してください。

収入印紙
3万円以上
貼付

（印）

この場所には、何も記載しないでください。

■寄付をする団体（寄付金は4等分し、各団体に同額を寄付します）

- 基金の募集期間 2009年4月7日から6月30日
- 寄付額については特に定めません。寄付していただく方の判断にお任せします

◆保見ヶ丘ラテンアメリカセンター◆

〒470-0353
愛知県豊田市保見ヶ丘5-1 FOXTOWN 1F
TEL/FAX 0567-43-1607
e-mail: celaho@gaea.ocn.ne.jp
http://www9.ocn.ne.jp/~celaho/

愛知県豊田市保見団地とその周辺地域には、日系ブラジル人や日系ペルー人など、ラテンアメリカ地域からの外国人住民が多数住み、豊田自動車の下請け会社などで働いていましたが、派遣切りなどで職を奪われ、苦しい生活を強いられています。また、言葉の問題、医療保険、通訳問題、情報不足、教育問題など、多くの困難を抱えて生活しています。外国人住民も日本人住民とともに豊かに暮らすことをめざして、これらの人たちと共生できるまちづくりなどの活動を行なっています。

◆三多摩野宿者人権ネット◆

〒190-0011
立川市高松町2-19-1 星雅隆方
TEL 090-9242-0728

三多摩地域のホームレス支援グループです。炊き出しや夜まわりパトロール、人権啓発のための講演会、河川敷の野宿者の実態調査などを行っています。



◆反貧困たすけあいネットワーク◆

〒170-0005 豊島区南大塚2-33-10 東京労働会館5F
公共一般労組内 首都圏青年ユニオン気付
TEL 03-5395-3807 Fax 03-5395-5139
e-mail: tasukeai-net@seinen-u.org
http://d.hatena.ne.jp/tasukeai-net/

誰でも一人でも入れる若者のための労働組合「首都圏青年ユニオン」と、生活困窮者の新たな生活の再出発を支援する「自立生活センター もやい」の共同で、病気で1,000円、10日で10,000円の「休業たすけあい金」。生活困窮時に10,000円の「生活たすけあい金」。「しごと」と「暮らし」に役立つ情報満載のメルマガの発行！労働相談・生活相談のエキスパートによる相談！若年ワーキングプアの居場所作り！などの活動を行なっています。

◆女性と貧困ネットワーク◆

〒101-0051 千代田区神田神保町2-28 日下ビル2F
しんぐるまざあず・ふぉーらむ方
TEL/FAX 03-5995-3711
e-mail: binbowwomen@gmail.com
http://d.hatena.ne.jp/binbowwomen/

母子家庭を支援するNPO法人「しんぐるまざあず・ふぉーらむ」、女性団体「婦人民主クラブ」、女性の労働相談を行う「働く女性の全国センター（ACW2）」、個人加盟の労働組合「女性ユニオン東京」、女性野宿者のグループ「ノラ」などのメンバーが参加。働く男性に占める非正規雇用の割合は2割以下にとどまるのに対し、女性では5割を超える。働く女性の4割以上が年収200万円以下。「女性の貧困解決のために声を上げたい」と、設立。

キリトリ線

00 東京 払込取扱票		金額	
口座記号番号		千	百
00170	5	654784	
加入者名	「定額給付金を社会連帯に！ 三多摩市民基金」		
料金額		備考	
通信欄・ご依頼人	*ご住所 〒 お名前(ふりがな) (電話番号 - -) 日附印 (ID番号:)		
裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行) 承認番号49436号 これより下部には何も記入しないでください。			

振替払込請求書兼受領証

00170-5		金額	
口座記号番号		千	百
00170	5	654784	
加入者名	「定額給付金を社会連帯に！ 三多摩市民基金」		
料金額		備考	
ご依頼人	おなまえ 様		
料金額	(消費税込み)	日附印	
備考	円		

この受領証は大切に保管してください。